

被解在職工等、其後引續々會議同本部ニ集合化  
表者、各野儀一外二名ハ九ノ内本社及工場ヲ訪問  
解雇手當ノ交渉ヲ續々居ルハ兩者、主張左記ノ通  
リニシテ交渉進捗也又會議同幹事部等ハ結束ノ地境  
ヲ怒レ極力暴勢ヲ揚スルニ努メ本月二十五日夜同員  
約三〇名ハ本部ニ於テ革命歌及悲憤ノ歌ヲ高唱シ  
又ハ以テ取締警察官ニ於テ之レヲ制止シタル也  
又廿八日午後八時、同員三、江面一三、外ノ七名ヲ一  
時檢束嚴重説諭ノ上即日放還也  
尚在會議ニ稱シテ府會議員為因和史ハ調停セント  
シテ本月二十五日會社ヲ訪問シタルハ會社ハ休ヨリ  
之ヲ拒絶也

記

一、被解在職工側ノ主張

被解在職工全部ヲ十年勤續ト見做シ規定ニ依  
ル金額ノ五割増ノ程カニテ一萬五千円ヲ支給スル  
コト

二、會社側ノ主張

會社ハ是ニ發表シタル外ニ多少讓歩スルハ應カズ  
示シ金一封トシテ二千五百円位迄ハ支出スル  
意嚮ナシ(是ニハ五百円)

右 及 甲 (通) 報 候 也